

～使命の追及～

2015年5月10日発行 5月号 No. 243

◇「ロジ研の皆様へ」

幹事・本部連絡委員 森本勝也
〔江戸川支部長 東亜物流(株)〕



新緑の候
皆様には平素よりご指導を賜りまして誠に有り難うございます。紙面をお借り致しまして、改めて御礼申し上げます。
ご承知の通り、今年度4月1日より支部の公認化がスタート致しました。

いわゆる「東京方式」の実現に当たり、二年間にわたって検討、協議が重ねられ、通常の業務を抱えながらも、公認化に向けた作業に尽力された事務局の方々には特に深く、感謝を表したいと思います。

私も一年間は総務委員会に属し、小委員会の委員も拝命し、会員として、また、支部長という立場から議論に加わることが出来、一般社団法人としての組織体制や法関連について勉強させて頂けたのは大変良い経験でありました。法的社会的に「任意団体の支部」から、「公認の支部」へ移行したことで、対外的な部分はむろんのこと、内部的にも支部活動がより一層円滑に行えるようにしたいと思います。

「支部の主体性を確保しつつ、現状の運営体制を維持する」今後の協会運営は公認化の理念に基づきなされることとなります。

物流業界を取り巻く環境は非常に厳しいです。依然として様々な課題を抱えていますが、公認化を一つの契機として、支部と本部の活動を更に活性化・一体化させ、より良い会員サービスに結び付けていきたいと思っております。

私が支部長を拝命しております江戸川支部は、最盛期に比べ少なくなったとはいえ、現在322社の会員が加盟する都区内最大の支部として、諸先輩方が培ってこられた伝統を守りつつも、新しい施策を取り入れ、本当の意味で、会員の皆様の経営に資するための支部運営を行いたいと考えております。

前述しておりますが、先行き不透明でまだまだ高止まりしている燃料価格や、労働力の確保難など、業界を取り巻く経営課題は山積しております。人材の確保難が深刻な経営課題である今、業界のイメージアップ、地位向上にむけ、都区内最大支部である我々江戸川支部から底上げを図りたいと考えております。それらに向け本年も様々な施策を計画しております。

公認化に伴い支部長としての責任も一段と大きくなります。会員がトラック協会に入会して良かったと実感してもらえるよう、しっかりと職責を果たしていきたいと改めて決意を固めた次第です。

さて、平成27年も早くも3分の1が終了しました。年頭

に立てた計画や目標の進捗状況を確認する機会を持ち、後半戦に繋げて行きたいと思っております。

私事で恐縮ですが、今年目標である『禁煙』に只今挑戦中です(4月から)。喫煙していた方が禁煙することを『卒煙』と云うらしいです。

CMでよくやっています『禁煙外来』にて処方して頂いた『チャンピックス』という薬を服用しております。ファイザー製薬の錠剤ですが、諸兄方もお守り代わりに持ち歩いている方も多くおられます『〇〇アグラ』と同じ色なので間違えられない様に色位は変えてほしいと思い、お客様相談室に電話をしようかと思っている今日この頃です。というのは冗談ですが、このチャンピックスを12週間服用します。

卒煙に成功された方から『お酒を飲んでいる時が一番吸いたくなる』とよく聞きます。確かにそうです。5月は総会シーズンがスタートし、宴席が多くなりますのでこの時期を乗り越えて、私も晴れて『卒煙』出来る様に頑張る所存です。



◇「第3回物流政策委員会」

副本部長・物流政策委員長 大島弥一
〔新宿支部 大島運輸(株)〕

去る4月10日、東京都トラック総合会館6階中会議室にて『第3回物流政策委員会』、合わせて『勉強会～近未来のトラック～』を開催いたしました。

講師にはいすゞ自動車様をお招きし、環境への取組みとしてディーゼル、ハイブリッド、天然ガス、燃料電池車のこの先の保有予測や次世代バイオディーゼル燃料、安全への取組みとして画像検知等安全技術の方向性の話をお聞きしました。今回はメーカーさんをお招きしての第1回という事もあり、質疑応答に関してはゴリ研(ロジ研)メンバーらしからぬ、紳士的な対応だったかと思っておりますが、予定時刻を軽く越していたのはいつもの事でした(;^_^A

引き続きいすゞ自動車様との第2回や、他のメーカー様とも行っていきたいと思っております。



◇スケジュール《○ロジ研行事予定》

- 5/11(月)16:00～ 正副幹事会合同会議(東ト総合会館4階)
- 6/ 4(木)17:00～ 青年部総会(東ト総合会館7階)
- 6/ 5(金)16:30～ ロジ研総会(東ト総合会館7階)
- 6/12(金)13:30～ 女性部セミナー・総会(東ト総合会館7階)